

平成 27 年度事業報告書

[1] 研修セミナー（フォーラム’ 80）

官庁、政府系機関、民間企業を中心に各団体から派遣される中堅幹部職員を対象として、内外の学者、専門家等を講師に招聘し、我が国経済社会における次代の後継者を育成することを目的とした研修セミナー（フォーラム’ 80）を実施した。

（1）開講状況（平成 26 年度からの継続を含む）

第 73 期：開講日 …………… 平成 26 年 12 月 4 日

終講日 …………… 平成 27 年 10 月 8 日

※ 修了後、第 73 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 74 期：開講日 …………… 平成 27 年 5 月 12 日

終講日 …………… 平成 28 年 3 月 1 日

※ 修了後、第 74 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 75 期：開講日 …………… 平成 27 年 12 月 3 日

※ 現在受講中

（2）講師・テーマ一覧（本年度実施分のみ掲載、役職は当時、敬称略）

<第 73 期>

月／日	講 師 名	役 職	テ ー マ
27. 4. 9	森 亮 二	流山市議会 議 員	自公政権下で求められる国と地方の関係
4. 16	中 島 英 也	(株) CSK サービスエリア 執行役員	D-SATリダクションー不満の削減ー
4. 23	後 藤 正 彦	元 (株) 博報堂 CC局長	企業のリスクコミュニケーション
5. 14	知 原 信 良	杏林大学 教 授	これからの税制 - 消費税と法人税の話題を中心にー
5. 21	野 田 健 太 郎	立教大学大学院 教 授	事業継続マネジメントによる企業価値向上に向けて
5. 28	上 田 紀 子	ANAビジネスソリューション(株) 講 師	ビジネスマナー&パーティーマナー (実践形式で)
6. 4	石 塚 晴 通	北海道大学 名誉教授	「日本国家」と十七条憲法
6. 11	福 田 眞 也	元証券取引等監視委員会 委員	最近の SESC の動き
6. 18	下 村 博 文	文部科学大臣 衆議院議員	所 感
6. 25	森 一 弘	真生会館 理事長	現代社会とカトリック教会
7. 2	野 口 秀 行	ノースアジア大学 特任教授	人権と CSR
7. 9	森 本 敏	元 防衛大臣	日本の外交・安全保障の課題について

月／日	講師名	役職	テーマ
7.14	渥美 堅持	東京国際大学 名誉教授	イスラーム世界をどう見るか
7.23	竹中 治 堅	政策研究大学院大学 教授	日本政治の系譜と今後の展望～21世紀における日本～
8.27	加地 伸 行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代
9. 3	齋藤 善 久	元 独協大学 講師	発想力とコミュニケーション力
9.24	山田 隆 持	(株) N T T ドコモ 顧問	経営とリーダーシップ
9.29	田中 秋 人	(財) アジアフードビジネス協会 理事長	アジアでの仕事を通じて思うこと
10. 8	終 講 式		

<第74期>

月／日	講師名	役職	テーマ
27.5.12	開 講 式		
5.19	呉 忠 根	元帝京大学 教授	最近の朝鮮半島情勢
5.26	宮本 雄 二	元 駐中国大使	中国の内政、外政と日中関係
6. 4	石塚 晴 通	北海道大学 名誉教授	日本国家と17条の憲法
6. 9	今西 光 男	ジャーナリスト	安倍政権とメディア
6.16	下村 博 文	文部科学大臣 衆議院議員	活力ある日本を創る
6.23	吉武 博 通	筑波大学ビジネスサイエンス系教授 お茶の水女子大学監事	大学改革の現状と課題
7. 9	森本 敏	元防衛大臣 拓殖大学特任教授	アジア情勢と日本の安全保障
7.14	渥美 堅持	東京国際大学 名誉教授	イスラーム社会をどう見るか
7.21	舘 逸 志	国土交通省 審議官	アベノミクスと地方創生
8.27	加地 伸 行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代
9. 4	伊藤 数 子	東京オリンピック・パラリンピック組織委員会 顧問	ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けて
9.24	山田 隆 持	(株) N T T ドコモ 前社長 総合研究フォーラム会長	経営とリーダーシップ
9.29	田中 秋 人	(財) アジアフードビジネス協会 理事長	アジアでの仕事を通じて思うこと
10.13	笹谷 秀 光	(株) 伊藤園 常務執行役員	協創力が稼ぐ時代～ビジネス思考の日本創生、地方創生～
10.20	森 亮 二	流山市議員	自公政権下で求められる国と地方の関係
10.27	岡本 智 洋	元 TFK(株) 社長	JAL 経営破綻と復活&最近の航空業界の流れと展望

月/日	講師名	役職	テーマ
11.10	今井和男	虎ノ門法律事務所 弁護士	反社会的集団と企業
11.24	中島英也	(株)CSK サービスエリア 執行役員	D-SATリダクションー不満の削減ー
12.1	吉田平	(株)ビートランセHD 代表取締役社長	成田空港高速バス物語
12.8	小林宏之	元 日本航空 株式会社 機長	危機管理について
28.1.12	藤本卓美	防衛装備庁 プロジェクト管理総括官	自衛隊を取り巻く環境と役割の変化
1.21	山本晴義	横浜労災病院 勤労者メンタル ヘルスセンター長	なぜ今メンタルヘルスカ
1.26	国枝昌樹	元 駐シリア大使	シリア情勢とイスラム過激派の動き
2.6	吉田恵一	東京電力(株) 組織・労務人事室長	エネルギー問題と電気事業を巡る諸 課題
2.18	犬丸徹郎	帝国ホテル 執行役員東京副総支配人	現場力を磨けー伝統と革新ー
2.23	橋本久義	政策研究大学院大学 名誉教授	2016年の日本経済と中小企業の底力
3.1	終講式		

<第75期>

月/日	講師名	役職	テーマ
27.12.3	開講式		
12.10	岡田勝	外務省 情報分析官 神戸外大 客員教授	最近の中国情勢と日中関係
12.17	呉忠根	元 帝京大学 教授	最近の朝鮮半島情勢
28.1.12	藤本卓美	防衛装備庁 プロジェクト管理部総括官	自衛隊を取り巻く環境と役割の変化
1.21	山本晴義	横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長	なぜ今メンタルヘルスカ
1.26	国枝昌樹	元 駐シリア大使	シリア情勢とイスラム過激派の動き
2.2	吉田恵一	東京電力(株) 組織・労務人事室長	エネルギー情勢と電気事業の課題
2.18	犬丸徹郎	帝国ホテル 執行役員東京副総支配人	現場力を磨けー伝統と革新ー
2.23	橋本久義	政策研究大学院大学 名誉教授	2016年の日本経済と中小企業の底力
3.3	上田紀子	ANAビジネスソリューション(株) 講師	ビジネスマナー&パーティーマナー (実践形式で)
3.10	遠藤信博	NEC 代表取締役社長	企業経営について
3.17	YUMIE	プロボディーボーダー	聴こえなくても私は負けない
3.24	岩淵健輔	日本ラグビーフットボール協会 理事	Japan Wayー変えることが難しいことを 変えるー

(3) 見学会・合宿・その他活動

①	期 日	平成 27 年 7 月 24 日 (金)
	視 察、訪 問 先 等	NEC 府中事業場 (宇宙事業、防衛関連事業)

[2] 国際交流

(1) 平成 27 年 9 月第 36 回海外研修団を組織し、総勢 31 名でフィリピン、ベトナム、インドネシアを訪問した。概要は次の通り (所属肩書などは当時)。

※当初タイも訪問予定であったが、直前に発生した爆弾テロ事件発生のため参加企業からの強い要請があり訪問を取りやめた。

① 期 間	平成 27 年 9 月 6 日～9 月 14 日	
② 団 長	恩 田 宗 氏	一般社団法人総合研究フォーラム業務執行理事
③ チームリーダー	白 井 宏 一 氏	日機装 株式会社
同 上	藤 川 浩 太 朗 氏	株式会社 西日本シティ銀行
同 上	上 村 治 氏	東日本高速道路 株式会社
同 上	菅 山 裕 之 氏	株式会社 三井住友銀行
④ 報告書編集長	本 室 匡 一 氏	東日本旅客鉄道 株式会社
同 上	増 田 良 平 氏	日本電信電話 株式会社
編集委員	伊 藤 浩 之 氏	有限責任あずさ監査法人
同 上	森 大 輔 氏	株式会社 NTTドコモ
同 上	上 島 淳 二 氏	J A三井リース 株式会社
同 上	齋 藤 淳 二 氏	三井住友カード 株式会社
⑤ 主な訪問地	マニラ (フィリピン)、ジャカルタ (インドネシア)、ハノイ (ベトナム)	
⑥ 訪問地別主要行事 (肩書きなどは当時、面会訪問順)		
マニラ	<ul style="list-style-type: none"> ・石川大使講話 ・藤井日本人商工会議所副会頭 ・網野野村証券フィリピン社長講話 ・エプソンプレシジョンフィリピン社見学 	
ジャカルタ	<ul style="list-style-type: none"> ・田子内参事官、田坂参事官、鴨川一等書記官講話 ・吉田ジャカルタジャパンプラ事務局長講話 ・GIIC 工業団地見学 	
ハノイ	<ul style="list-style-type: none"> ・チャン社会科学院ベトナム経済研究所長講話 ・深田大使講話 ・日機装ベトナム工場見学 	

(2) 平成 28 年 1 月タイ研修団を組織し、総勢 15 名でタイを訪問した。概要は次の通り（所属肩書などは当時）。

① 期 間	平成 28 年 1 月 13 日～1 月 17 日	
② 団 長	恩 田 宗 氏	一般社団法人総合研究フォーラム業務執行理事
③ 報告書編集長	増 田 良 平 氏	日本電信電話 株式会社
④ 主要行事（肩書きなどは当時、面会訪問順）		
バンコク	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡島大使講話 ・多田書記官講話 ・村越バンコク商工会議所会頭講話 ・バンディット泰日工業大学学長講話 ・日産自動車見学 ・カンチャナブリ戦争遺跡見学 	

〔3〕 政策研究

昨年度に引き続き研修セミナー参加者を中心に研究会を催した<敬称略>。

月 / 日	講 師 名	役 職	テ ー マ
27. 10. 6	松 谷 明 彦	政策研究大学院大学 名誉教授	人口減少下の東京～経済、財政、街づくり～
11. 17	竹 中 治 堅	政策研究大学院大学 教 授	現代日本政治の系譜と今後の展望～21 世紀における展望～
28. 2. 9	知 原 信 良	杏林大学 教 授	これからの税制-消費税と法人税の話題 を中心に-

施設見学研修を下記の通り開催した。

①	期 日	平成 27 年 7 月 10 日（金）-11 日（土）
	視察、訪問先等	JR 東日本長野新幹線車両センター、日機装金沢製作所、新幹線開通と北陸経済について講話（金沢学院大学高橋教授）
②	期 日	平成 27 年 8 月 21 日（金）～22 日（土）
	視察、訪問先等	陸上自衛隊富士総合火力演習
③	期 日	平成 27 年 10 月 22 日（木）～23 日（金）
	視察、訪問先等	九州電力八丁原地熱発電所、新日鐵住金・大分製鐵所、パンパシフィックカッパー佐賀関製錬所
④	期 日	平成 28 年 2 月 5 日（金）～6 日（土）
	視察、訪問先等	東京電力柏崎刈羽原子力発電所
⑤	期 日	平成 28 年 3 月 4 日（金）～5 日（土）
	視察、訪問先等	雪印メグミルク視察、陸上自衛隊第 7 師団視察（田浦師団長講話）、航空自衛隊千歳基地視察（安藤司令講話）、北海道経済の現状と展望について講話（日本政策投資銀行北海道支店西山次長）